

## 会 議 録

会 議 名	山陽小野田市図書館協議会		
開催日時	平成29年2月24日（金）午前10時から12時		
開催場所	山陽小野田市立中央図書館 第1会議室		
出席者	池本慎吾委員、小倉耕二委員、見山友裕委員、石原さやか委員、川上富士子委員、萬代聡子委員、中村明美委員、山本桂子委員、植田眞理子委員、香川真澄委員		
欠席者	なし	委員数	10人
		出席者数	10人
		欠席者数	0人
事務担当課 及び職員	社会教育課 和西課長 中央図書館 山本館長、川上副館長、銭谷主任、木船主事 厚狭図書館 山根館長、金子主査		7人
会議次第	1 辞令交付 2 委員紹介、職員紹介 議事 3 平成28年度事業報告について 報告(1) 中央図書館の事業報告について (2) 厚狭図書館の事業報告について 4 平成29年度事業について (1) 重点目標について 5 その他		
会議結果	○事務局より、山陽小野田市図書館協議会規則第3条第2項の規定により図書館協議会の会議の成立を報告。 ○議事 平成28年度事業報告について 事務局から、平成28年度中央図書館、厚狭図書館の事業経過について報告。 質疑事項 委 員：図書の譲渡会について 事務局：雑誌については、中央図書館についてはこれまでも保存期限の切れたものを無料譲渡していたが、図書についても除籍基準に沿って除籍したものを無料譲渡する。厚狭図書館についても雑誌、図書とも無料で譲渡する。 委 員：厚狭図書館の古文書の数について 事務局：厚狭毛利家文書は、500点くらい。その他太田家文書、二歩家文書もある。 委 員：展示の予定はあるか。 事務局：1月に歴史民俗資料館にて展示を実施した。 委 員：障害者向け資料の充実について		

事務局：点字図書、点字絵本、LLブック、大活字本、DAISY図書などがある。昨年「共生のまちづくりコーナー」を配置換えし、障害者向けの本を手前にした。

障害者週間のイベントとして、車イス体験と読み聞かせを実施した。

委員：両館とも予算の少ない中多くのイベント開催などで努力している。

委員：厚狭図書館の除籍内容で、郷土資料が多いが何故か。

事務局：除籍基準に沿って除籍している。内容は、複本のあるものばかりだった。

平成 29 年度重点目標について

平成 29 年度の重点目標（案）、活動方針（案）（中央図書館・厚狭図書館）について説明。

委員：週に 1 回紙で出している新刊リストの情報をホームページに掲載して欲しい。

事務局：対応する。

委員：学校司書の働きで、生徒が学校図書館へ足を運び、卒業後は、市立図書館への来館にもつながる。その学校司書の資質向上のための研修などを引き続きお願いしたい。

事務局：学校教育課の学校司書研修のメニューに入っている。

委員：市立図書館へ通えないお年寄りが公民館の図書室へ通っている。公民館図書室の充実を。

事務局：現在、公民館では、市立図書館の本の受け取りと返却ができる。来年度から公民館に置く図書の選書を市立図書館で行う。少しでも楽しみになるような本を選書する。

委員：地方文書（じかたもんじょ）の散逸について。ネットワークを作って守ってもらえるとありがたい。

委員：1 件 1 件電話や訪問などで尋ねていく方法で民間などの協力できないか。

委員：視覚障害者のために音読テープの充実を。

事務局：耳で聞く楽しみというものがある。テープ、CDなどはシニア向け資料でもある。

映写会もシニア向けのものを選択して好評を博している。

委員：各公民館に設置されているブックポストが返却のためだけにわざわざ来館しなくてもよく、ありがたい。

事務局：その他として来年度中央図書館の空調工事を実施する。山口県たばこ対策ガイドライン（改定）の中にある 2（1）受動喫煙防止イ屋外喫煙場所設置の際の「10mルール」に沿って今までの通路を外して、喫煙コーナーを駐輪場の 1 角に移動した。

以上